

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月23日(水)

事務事業		屋外広告物簡易除却事業		担当課	道路管理課	担当係	管理係	管理番号	4131	
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり	根拠法令 個別計画等	屋外広告物法、埼玉県屋外広告物条例					
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		健全な市民生活や街の景観形成を維持するとともに、青少年健全育成等に悪影響を及ぼす屋外広告物（はり紙、立看板等）をなくすため、ボランティア団体や市職員及び業務委託の職員により、法令に違反している屋外広告物を定期的に簡易除却するものである。								
目的 ※何のために		街の景観形成とともに、安全かつ健全な道路環境を保つため								
対象 ※誰・何を対象に		道路（公道）上にある構造物に簡単に取り外せる状態で設置されている、はり紙、はり札、立看板								
手段 ※どのように		ボランティア団体、市職員、業務委託の職員により除却する。								
成果 ※何を求めるか		除却の効果により違反広告物を減少させ街の景観形成を行うとともに、安全かつ健全な道路の環境を保つ。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費	屋外広告物簡易除却事業	204,434
本事業の 主な業務		・ 屋外広告物簡易除却							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	469,000	469,000	439,000	446,000	416,000	254,000
	決算額	389,186	390,236	395,108	402,568	204,434	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	389,186	390,236	395,108	402,568	204,434	254,000
人件費	従事職員数（人）	0.71	0.81	0.73	0.85	0.73	0.73
	人件費相当試算※	5,523,090	6,303,420	5,916,650	6,915,600	5,666,198	5,935,884
総事業費試算		5,912,276	6,693,656	6,311,758	7,318,168	5,870,632	6,189,884

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
成果指標 1	業務委託による屋外広告物除却回数	目標値	回	36	24	24	24	12	12	
		実績値	24	24	24	24	12	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			平成29年度の実績に基づき平成30年度から現状維持とする目標値を設定している。/除却回数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	業務委託による屋外広告物除却件数	目標値	件	0	80	71	62	10	10	
		実績値	89	46	100	12	98	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			平成29年度の実績に基づき平成30年度から10％程度の削減目標としている。 / 除却実績						
	実績値の算出式									
成果指標 3	ボランティア団体数	目標値	団体	6	5	5	5	5	5	
		実績値	5	5	5	5	5	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			平成29年度の実績に基づき平成30年度から現状維持とする目標値を設定している。 / 協力団体数						
	実績値の算出式									
成果指標 4	ボランティアによる屋外広告物除却回数	目標値	回	0	60	60	60	60	60	
		実績値	60	60	60	60	60	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			月1回×12ヵ月×5団体 / 除却回数						
	実績値の算出式									
成果指標 5	ボランティアによる屋外広告物除却件数	目標値	件	0	0	0	0	0	0	
		実績値	0	0	0	0	0	0		
	目標値の算定根拠/実績値の出所			平成29年度の実績に基づき平成30年度から現状維持とする目標値を設定している。 / 除却実績						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	業務委託は契約内容に見合った活動を行い、屋外広告物の除却を適正に実施した。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	業務委託やボランティアによる除却回数は目標値を達成することができた。 また、屋外広告物除却件数も前年度より増加した。
			評価者 管理課長 森下 章義

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	業務委託及びボランティア団体の活動を補足して、職員が現場に出た際など、違反屋外広告物に対するパトロールを行い、違反屋外広告物を発見した際には除却を行った。
			評価者 管理課長 森下 章義

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	令和3年度は、業務委託における除却回数を年間24回から12回に減らして実施している。令和4年度には、更に委託内容の見直しを検討したい。
達成状況及び その効果	委託内容の見直しを検討した結果、令和4年度については、令和3年度と同規模となる除却回数を設定し、年間12回の実施を予定している。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	屋外広告物簡易除却事業	担当課	道路管理課	担当係	管理係	管理番号	4131
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>除却活動や指導により、近年では、電柱への立看板や電話ボックスへの貼り紙などが見られなくなり、金融関係の貼り紙が稀に見受けられる程度である。このような状況から、今後は業務委託のあり方等を検討し、他の事務事業と統合を図ることで継続していきたい。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	道路管理課長 宮下 昌規				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	令和3年度から、業務委託における除却回数を年間24回から12回に減らして実施している。次年度に向けて令和4年度中に、業務委託のあり方等を検討したい。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	屋外広告物除却に関する業務は必要であるが、近年の発見及び除却実績が減少傾向にあることから、「道路・水路等占用事務」に統合して継続したい。

8. 評価指標グラフ

